

2023 年度岐阜大学高等研究院
One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター
特任教員募集要項（ライフサイエンス分野）

2023 年 7 月 10 日

1 趣 旨

この度、岐阜大学高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンターでは、ライフサイエンス分野において独創的な研究に取り組み、世界トップレベルの研究者となることが期待される、優れた若手研究者を募集します。なお、募集する人物像としては下記のとおりです。

ヒトと動物の比較医学の観点から一細胞レベルでの解析を含めたオミックス研究による基礎研究を発展させ、ヒトと動物の疾病の診断や予防、治療に資する標的の同定を通して、One Medicine の概念にもとづく医薬品・医療機器開発等の応用研究に貢献できる人物

ヒトと動物の比較医学の観点から疾患モデル動物やオルガノイドの作出・解析を中心とする基礎研究を発展させ、ヒトと動物の疾病の診断や予防、治療に資するシーズの評価を通して、その成果を One Medicine の概念にもとづく医薬品・医療機器開発等の応用研究に貢献できる人物

ヒトと動物の比較医学の観点から種々のイメージング手法を駆使した基礎研究を発展させ、ヒトと動物の疾病の診断や予防、治療に資する標的の同定を通して、One Medicine の概念にもとづく医薬品・医療機器開発等の応用研究に貢献できる人物

2 採用予定数

3 名程度

3 採用職種及び給与

- ① 特任准教授
- ② 本学規程による年俸制（実績に応じて年俸額を決定）
- ③ 休日：土・日，祝日，年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
休暇：年次有給休暇，特別休暇等
- ④ 加入保険：健康保険（国家公務員共済組合），厚生年金，雇用保険，労災保

険

- ⑤ 勤務時間は専門業務裁量労働制で、1日のみなし労働時間は7時間45分とする。
- ⑥ 採用した教員（以下、「特任教員」という）は高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター（以下、「本センター」という）所属とする。研究スペースを措置し、研究を中心とした勤務となるよう配慮する。なお、学内の関連部局と連携の上、専門分野における教育活動を担う場合もある。
- ⑦ 研究費については、スタートアップ経費（1年間で最大500万円を2年間）を措置する予定である。
- ⑧ 勤務地については、原則として岐阜大学とする。

4 応募資格等

大学院博士課程を修了し、2024年4月1日現在で博士の学位を取得後、原則として15年未満の者（2024年4月1日までに博士の学位を取得見込みの者及び博士の学位を取得後に取得した産前・産後の休暇、育児休業の期間を除くと博士の学位取得後15年未満となる者を含む）。なお、ライフイベント等による研究の中断期間がある場合は、申請書に記載すること。

5 着任時期 2023年12月1日以降できるだけ早い時期 （着任時期については、相談の上決定します）

6 任期 5年

採用年度を含めて3年度が経過した後に、テニユア審査を行い、合格すれば5年の任期満了後、岐阜大学准教授として採用とする。なお、特に業績が優れている者は、教授として採用する場合がある。

不合格の場合でも、5年間の任期満了まで特任教員を継続することができる。
注）東海国立大学機構職員就業規則（以下「職員就業規則」という。）第15条に規定する休職、職員就業規則第40条に規定する育児休業又は職員就業規則第41条に規定する介護休業（以下「休職等」という。）を取得した場合は、当該休職等の期間を超えない範囲で月を単位として任期を延長することができる。ただし、前項に定める任期に延長した任期を加えた期間は、本学における期間の定めのある採用の日から10年を超えることができない。

7 応募手続き

- ① 提出書類（電子媒体）

<応募者作成>

1. 応募ファイル 単一ファイル (a. b. c. d.) 【PDF 形式】※

- a. 申請書 (様式 1)
- b. 学位記の写し
- c. 主要な業績 3 件 (論文等)
- d. リファレンスレター 2 通

2. エントリーシート (様式 2) 【Excel 形式】※

「動物医科学研究開発部門」, 「革新的モダリティ創出部門」, 「先端医療機器開発部門」のうち, 所属を希望する部門を 1 以上記載すること。

<https://comit.gifu-u.ac.jp/divisions/>

※ファイル名: 2023COMIT 特任教員申請書 (応募者姓名)

3. 類型該当性の自己申告書・類型該当性判断のフローチャート【PDF 形式】

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い, 大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い, 教職員として本学に応募する際, 「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また, 採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

② 提出方法

応募者は, ①の 1, 2, 3 を③の提出先までメールでデータを送信

◀メール件名▶2023COMIT 特任教員申請書 (応募者姓名)

③ 提出先

研究推進部 研究支援課 One Medicine TR センター支援室 加藤

E-mail: kato.junichi.d0@mail.f.thers.ac.jp

8 応募受付期間

2023 年 7 月 3 日 (月) ~ 2023 年 8 月 31 日 (木) 正午 (日本時間・厳守)

9 選考方法

高等研究院が設置する選考委員会において第一次審査 (書類審査) 及び第二次審査 (面接審査。2023 年 10 月上旬を予定。原則として, 対面で行うが, 状況によってはオンラインで行うこともある。) を経て, 採用者を決定する。

10 その他

(1) 申請書類及び選考について

- ① 審査にはライフサイエンス分野の多様な専門家が加わるため, 申請書類

は理解しやすいものとなるよう留意して、各様式に記載の注意書き等を十分確認のうえ記入すること。

- ② 第一次審査を通過した場合、第二次審査の対応ができるよう準備しておくこと。第二次選考ではセミナーを実施していただく予定(実施は任意)。なお、第二次審査の参加に必要な旅費・滞在費等は応募者の負担とする。第二次審査の具体的な実施方法については、第一次審査の結果とともに通知する。
- ③ 第一次審査の結果は9月末頃、第二次審査の結果は11月上旬頃を予定。ただし、状況によって、多少前後する場合がある。
- ④ 応募書類は返却しない。また、応募に関する守秘義務は厳守される。
- ⑤ 審査結果に関する問合せには応じられない。
- ⑥ 業績(研究業績, 教育業績, 社会的貢献, 人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。

11 照会先

研究推進部 研究支援課 One Medicine TR センター支援室公募担当 加藤
E-mail: kato.junichi.d0@mail.f.thers.ac.jp